



街づくりの夢  
をかなげよう

# SUN RISE

2026年4月発行



発行元／連絡先

【さいとう英彰 事務所】

〒319-1221 日立市大みか町 1-34-3

TEL 0294-52-4440

FAX 0294-53-1514

社内便 (お) 労組 齋藤英彰 宛

【自宅】

〒319-1417 日立市かみあい町 2-13-11

TEL (FAX 兼) 0294-42-6504

E-Mail hmmr6504@biscuit.ocn.ne.jp

茨城県議会議員 さいとう英彰 県政だより／第61号

## 「夢のある活気あふれる街づくり」をめざして 令和8年 第1回定例会にて予算が決定

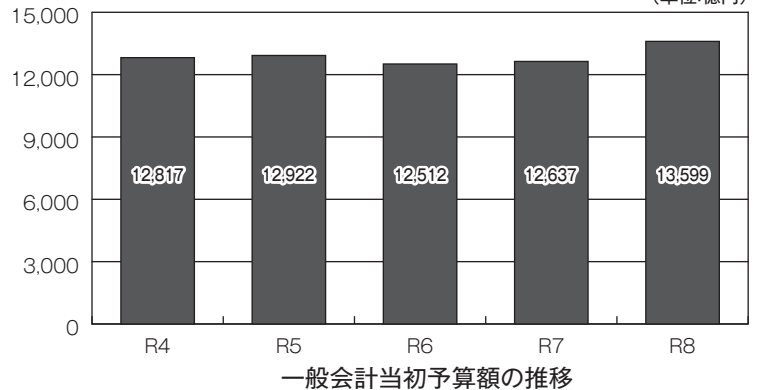
令和8年第1回定例会が2月26日から3月24日までの27日間の会期で開催され、令和8年度の予算が決定しました。

令和8年度の予算編成では、昨年に引き続き「本県に他地域にはない特長をつくるための『差別化』」、「本県の将来の発展を見据えた『インフラへの投資』」、「『多様な人材』が活躍できる社会の実現」の3点を重点施策として、予算編成が行われました。

(単位:百万円、%)

区分	令和7年	令和8年	増減率
一般会計	1,263,694	1,359,924	7.6
特別会計	473,350	434,578	▲8.2
企業会計	140,328	183,398	30.7
計	1,877,372	1,977,900	5.4

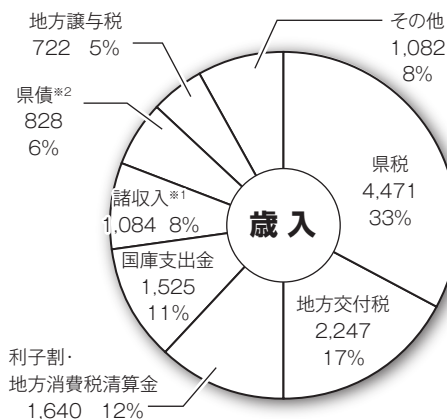
(単位:億円)



### 一般会計款別内訳

歳入総額 1兆3,599億円

(単位:億円、構成比)



前年度から増加

- ・県税 (+ 2.1%)
- ・地方交付税 (+ 10.5%)
- ・利子割・地方消費税清算金 (+ 10.1%)
- ・国庫支出金 (+ 12.0%)
- ・県債 (+ 9.1%)
- ・地方譲与税 (+ 15.5%)
- ・その他 (+ 32.4%)

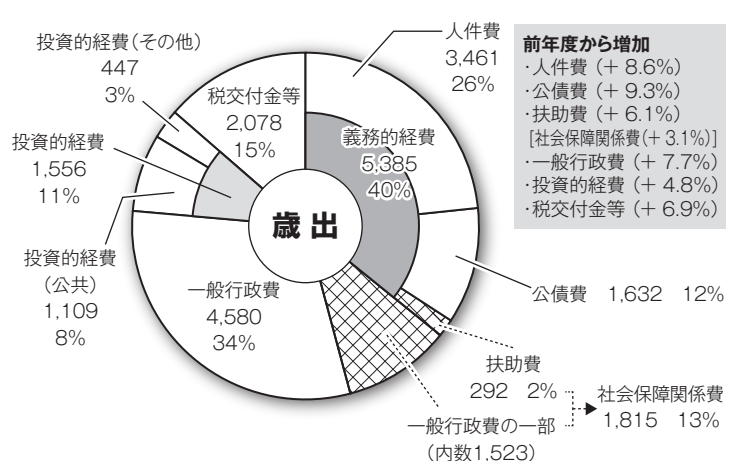
※地方特例交付金(軽油引取税分、自動車税環境性能割分の皆増等により+1000%)

前年度から減少

- ・諸収入 (▲ 7.4%)

歳出総額 1兆3,599億円

(単位:億円、構成比)



前年度から増加

- ・人件費 (+ 8.6%)
- ・公債費 (+ 9.3%)
- ・扶助費 (+ 6.1%)
- [社会保障関係費(+ 3.1%)]
- ・一般行政費 (+ 7.7%)
- ・投資的経費 (+ 4.8%)
- ・税交付金等 (+ 6.9%)

# 令和8年度予算の主な事業

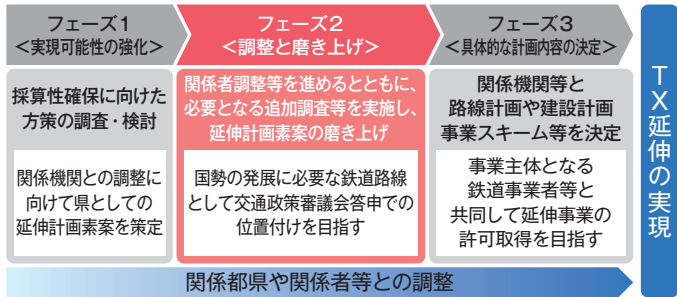
令和8年度予算について、一部を抜粋してご報告します。

## T X土浦延伸構想推進事業 【R8当初予算額 118百万円】(R7当初予算額 33百万円)

次期交通政策審議会を見据え、T X土浦延伸計画の具体化に向けた、国、関係都県、鉄道事業者等の関係者調整を進めていくために必要な追加調査・分析を実施し、延伸構想の実現をめざします。

- 1 延伸効果計測のさらなる磨き上げ (38百万円)
  - ・事業採算性のさらなる向上に向けた、各種前提条件の精査や需要予測シミュレーション等、関係者勉強会の開催
- 2 次期交通政策審議会を見据えた追加調査 (80百万円)
  - ・事業費削減・精度向上を目的とした、測量調査等による地形データの取得及び同データを踏まえた鉄道路線の概略設計調査等

### 【T X延伸の実現に向けた今後の進め方について】



## イノベーション投資促進融資関連事業 【R8当初予算額 9,680百万円】(R7当初予算額 4,504百万円)

県内の中小企業・小規模事業者に対し、大規模な設備投資を後押しする融資制度の活用を促すことで、生産性向上等を図り、持続的な賃上げを促進します。

- 【概要】** 「イノベーション投資促進融資」について、新規融資枠の拡大及び信用保証料補助率の臨時的な引上げを実施
- 【融資対象例】**
- 中小企業融資資金貸付金 (9,096百万円)  
新規融資枠を総額150億円に拡大 (R7: 総額50億円)
  - 中小企業信用保証料助成費 (584百万円)  
信用保証料補助率: 5割に引上げ (通常2割)  
※2026年4月から12月までの臨時措置

### 【イノベーション投資促進融資】

対象	省力化・生産性向上等に必要な設備資金
融資限度額	1億円
融資期間	15年以内(据置3年以内)
融資利率	融資期間による
信用保証料率	0.45~1.9%

## 物価高対策関連事業 (全体) 【総額19,422百万円】うちR8当初予算額 13,730百万円 うちR7最終補正予算計上予定額 5,692百万円

物価高が続く中においても経済の好循環を安定して実現していくため、賃上げ環境の整備や産業振興支援、社会インフラ等への支援を行います。

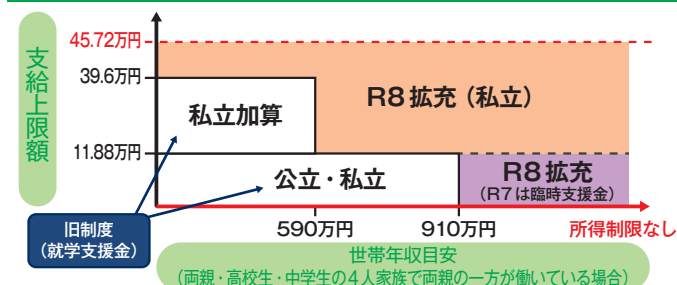
- 1 賃上げ環境の整備 (3,424百万円)
  - ・事業者の最低賃金引き上げに係る経費の一部を補助
  - ・国制度に上乘せし生産性向上のための設備投資に係る経費等の一部を補助 等
- 2 物価高の状況下における産業振興支援 (10,155百万円)
  - ・中小企業が生産性向上に向けた設備投資の融資枠拡充や信用保証料補助率の臨時的な引上げ
  - ・ものづくり企業への伴走支援 等
- 3 社会インフラ等 (医療機関、福祉施設、地域公共交通など) への支援 (5,843百万円)
  - ・光熱水費等支援 (医療機関、介護施設、障害福祉事業所、私立幼稚園・保育所等)
  - ・ICT機器導入による生産性向上等を図る医療機関や介護事業所、地域公共交通等への補助
  - ・子ども食堂等を実施する団体に食料品を支援 等

## 高等学校等就学支援金事業 【R8当初予算額 26,025百万円】(R7当初予算額 14,740百万円)

国が示すいわゆる高校無償化の実現に向け、高校生等が安心して教育を受けることができるよう、高等学校等の授業料等支援を拡充し、家庭の教育費負担の軽減を図ります。

- 【県立学校】予算額5,549百万円 (R7当初予算額4,550百万円)  
【私立学校】予算額20,476百万円 (R7当初予算額10,190百万円)

### 令和8年度 就学支援金支給イメージ (全日制)



◎支給対象者 高等学校・中等教育学校後期課程等に通う生徒  
※対象から外れる日本に定着意思のない外国籍生徒等に対しては、別途「高校生等・新修学支援」により旧制度と同等の支援を実施

- 【令和8年度主な変更点】**
- ①私立加算の所得制限撤廃
  - ②私立支給上限額の拡充 (39.6万円→45.72万円)
  - ③県負担の導入 (国10/10→国3/4、県1/4)  
※交付税措置あり

# 令和8年 3月 第1回定例会にて代表質問に登壇

3月4日代表質問に登壇いたしました。一部を抜粋してご報告いたします。

## 県北振興策の推進について

**Q議員**／県北地域の活性化は本県の持続的発展に不可欠であり、県北振興局設置以降、チャレンジプランおよびチャレンジプランNEXTに基づき様々な施策を推進してきました。令和8年度当初予算では、県北振興を重点取組の一つとし、日立共創プロジェクトや里山地域活力創出事業などに予算を大幅に拡充しています。スマート産業団地整備や里山資源の活用など具体的施策が進む中、産業の好循環創出が期待されており、今後の取組と県北地域の将来像について知事のご所見をお伺いいたします。

**A知事**／県北地域は県内でも人口減少が特に進行しており、持続可能な地域とするため、県では、部局横断で振興策を推進してきました。中でも、日立市と日立製作所が連携する共創プロジェクトは、県北地域全体の振興の起爆剤となる取組と位置付け、事業検討段階から議論に加わるとともに、オンライン医療など先導

的なモデル事業への財政支援を行うなど、全庁を挙げて参画しています。昨年の県知事選挙の活動を通じて県北地域の現状や期待、さらには大きな可能性を改めて実感し、県北振興を3期目における最優先課題に位置付けました。新年度は、地域の強みを生かした差別化により、投資や人材に選ばれる地域を目指し、組織と予算の両面で体制を大幅に強化します。具体的には、県北振興局の機能強化や共創プロジェクト推進本部への職員派遣を行うとともに、スマート産業団地整備や交通需要マネジメント施策を支援します。さらに、OkukujiXの拡充や里山資源を活用した体験型観光、分散型宿泊施設の誘致、イベント開催などにより誘客を促進し、観光を核とした関連産業の育成と、将来を見据えた県北地域の成長基盤づくりを進めていきます。



▲齋藤議員 質疑



▲大井川知事 答弁



▲傍聴者の皆様

## 本件の医療体制整備について

**Q議員**／第8次茨城県保健医療計画の下、医療提供体制の整備が進められる一方、物価高騰や人件費上昇により県内病院の約7割が赤字経営となるなど、地域医療は深刻な危機に直面しています。日立総合病院をはじめ、救急や周産期、小児医療を担う中核病院は重要な役割を果たしていますが、現行の診療報酬制度では不採算構造が解消されていません。今後、診療科の縮小や撤退を防ぎ、必要な医療を将来にわたり維持するためには、行政による主体的な関与が不可欠です。医療空白を生じさせないため、病院経営の安定化と持続可能な医療体制構築に向けた県の支援策について、知事のご所見をお伺いいたします。

**A知事**／人口減少や少子高齢化、物価高騰などにより、救急医療や小児・周産期医療といった公的役割を担う

医療機関は、厳しい経営環境に直面しています。県では、地域に必要な医療提供体制を確保するため、各種支援策を講じてきました。日立総合病院については、県北地域の政策医療拠点として重要な役割を担っていることから、周産期母子医療センター再開に向けた施設整備への補助など、積極的な支援を実施しています。さらに、救命救急センターへの緊急支援や、医療従事者の処遇改善、光熱水費や食材料費高騰への対応など、継続的な補助を行っています。加えて、第8次保健医療計画に基づき、医療機能の集約化と広域連携を進め、関係者の協議を通じて役割分担と連携体制の強化を図り、持続可能な地域医療体制の確保に取り組んでいきます。

皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。

# 直近の主な活動

(1月～3月 活動の一部をご報告いたします)

- |                             |                              |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1月 5日 日立駅頭挨拶                | 2月26日 議会運営委員会                |
| 1月 6日 日立パワー労組門頭挨拶           | 2月26日～3月24日 令和8年茨城県議会第1回定例会  |
| 1月 7日 日研労組日立支部門頭挨拶          | 2月28日 「ふるさと未来21研究会」          |
| 1月 8日 HiICS 労組門頭挨拶          | 2月28日 「JP 労組日立支部」新春のつどい      |
| 1月 9日 日立 GLS 労組多賀支部門頭挨拶     | 3月 4日 つくばエクスプレス東京駅等延伸に関する勉強会 |
| 1月 9日 茨城県警察視閲式              | 3月 4日 会派代表質問対応               |
| 1月 9日 茨城原子力協議会              | 3月 5日 警察本部ヒアリング              |
| 1月 9日 「食と農と水を考える」新春のつどい     | 3月 6日 連合茨城「Action36」         |
| 1月 9日 日立市職員労組・新春旗開き         | 3月 7日 2026春闘要求実現3.7総決起集会     |
| 1月10日 日立市消防出初式              | 3月15日 小川はるき後援会総会             |
| 1月14日 那珂川「森と水」交流会           | 3月28日 北部消防署新庁舎竣工式            |
| 1月14日 三菱重工労組日立支部門頭挨拶        | 3月31日 運営委員会兼財政委員会            |
| 1月16日 大みか事業所新年門頭・幹部挨拶       |                              |
| 1月16日 日立 GLS 労組多賀支部80周年記念式典 |                              |
| 1月20日 レゾナックテクノサービス労組門頭挨拶    |                              |
| 1月21日 HiICS 労組門頭挨拶          |                              |
| 1月22日 レゾナック労組山崎支部門頭挨拶       |                              |
| 1月22日～1月26日 会派代表質問勉強会       |                              |
| 2月16日 十王駅駅頭挨拶               |                              |
| 2月18日 臨時議会運営委員会             |                              |
| 2月18日 議案内示会・会派会議            |                              |
| 2月20日 自治体議員研修会              |                              |
| 2月24日 日立共創プロジェクト会議          |                              |
| 2月24日 「ひたちシーサイドマラソン」実行委員会   |                              |
| 2月25日 「ふるさと未来21研究会」世話人会     |                              |



▲会派代表質問後集合写真

## 編 集 後 記

県政だよりの名称は『日立市を元気にしたい、県北地域を活性化させたい』という思いを込めて、明るい希望である朝日をイメージして「SUN RISE」と名付けました。

新年度を迎え、皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。  
まず、世界情勢に目を向けますと、ウクライナ戦争は依然として終結の見通しが立たず、国際社会に深刻な影響を与え続けています。また、南米ではベネズエラを巡る不安定な情勢が続き、さらに中東ではイランを巡る武力衝突の拡大により、世界経済や国際秩序への懸念が一層高まっています。

国内においても、能登半島をはじめとする被災地では今なお復旧・復興の途上にあり、一日も早く平穏な日常を取り戻されることを心より願っております。先行き不透明な内外情勢の中、人々の命と暮らしを守る取り組みの重要性を改めて強く感じております。

茨城県議会では、令和8年第1回定例会が終了しました。今回提案された予算は、人口減少時代における「新しい茨城」づくりへの挑戦を念頭に、他地域との差別化やインフラへの投資、多様な人材の活躍といった点を重視して編成されています。

今後は、各重点的な取り組みの進捗状況や課題にしっかりと目を向けるとともに、地域の声や働く者の声に寄り添いながら施策が進められているかといった視点からも注視していきたいと考えております。

引き続き、県議会議員として皆様への負託に応えられるよう、新年度も精力的に活動してまいります。皆様におかれましては、なお一層の御指導、御鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

(茨城県議会議員・齋藤 英彰)



皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしています。